

わかな合資会社

岡山県苫田郡鏡野町

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

『生産者の顔が見える』をコンセプトに、郷土の素材と旬の恵みを活かした商品開発、同社のブランド化に成功

- 商品の品質レベルが認められ首都圏に販路を拡大し、同社のブランド化と競合他社との差異に成功
- 地元農家と連携した『made in 鏡野』の商品づくりを実践し、生産者の想いを消費者に届けている
- 農産物の適正価格での仕入れを実施することで、地域農業の活性化と底上げに貢献している

企業基本情報

所在地	岡山県苫田郡鏡野町吉原 695-2
電話/FAX	0868-54-3721/0868-54-3623
URL	http://www.wakana-kagamino.jp/
代表者	代表社員 大塚 嘉之
設立	2002年
資本金	400万円
従業員数	5人



会社概要

創業以来、郷土の素材を活かし、旬の恵みを大切にしてお菓子を全国に届けている『お菓子作りのスペシャリスト』である。素材の良さを最大限に引き出すため、商品づくりは生産者と一緒に行っており地域の6次化商品メーカーとして地産地消に貢献している。またそれらの商品を全国に届けるために、百貨店や量販店をターゲットに据えた事業戦略を実行し、小規模事業者ながら設備投資を行い洋菓子の『製造工場化』に成功している。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

洋菓子生産設備の導入で生産性と安全性、品質を同時に向上

百貨店等との取引に必要な品質レベル・生産体制を確保するために計画的に洋菓子製造設備を導入した。そのことにより①一次加工工程の平準化、②材料及び一次加工品の品質維持、③最終工程での安全性の向上、④量産・短納期化の実現、⑤個々の嗜好に対応した商品づくりが可能となった。

小規模な洋菓子店ではあるが、有効な設備投資を行うことで高品質な商品づくりを実現させ、競合他社との差異化に取り組んでいる。



一次加工品用設備

地元農家と連携したお菓子作り

使用している材料は、可能な限り岡山県内産にこだわり、生産者より直接仕入れることによるオンリーワン商品の製造が可能である。創業当初から、安心かつ良質な原料を確保するため、地元生産者との関係づくり（協力依頼等）に注力。地元生産品を活用した「地産地消」をコンセプトに、原料生産者と一緒に商品開発を行っているため、少量ではあるが特徴ある地元産品の仕入れが可能となっている。



協力生産者の方々

適正価格・適正品質での仕入れ

農業者からの仕入れは、高値で仕入れを行うことで、農業への敬意を払っている。農業者が適正な評価を受けることで適正利益を確保することができ、そのことが継続的な取引となっている。

創業以来、値切りや価格交渉を行ったことは、一度もない。しかしながら、厳しい仕入れ基準を設けており、その基準を満たした農産物しか仕入れは実施していない。そのことで農産物の品質が平準化されている。



生産者と共同開発した「トマトジュレ」